

アクション 2015 ジャパン
アドボカシー・フォト・キャンペーン
企画概要

【背景】

今年、地球と人類の未来にとって非常に重要な 2 つの会議が開かれます。ひとつは、9 月の国連総会。ここでは、今年達成期限を迎える「ミレニアム開発目標 (MDGs)」の後継目標で現在策定議論が行われている「ポスト 2015 年開発目標 (ポスト 2015)」が決まります。もうひとつは、12 月にパリで開かれる「第 21 回気候変動枠組条約会議 (COP21)」。ここでは、世界が 2020 年から取り組むべき気候変動への対策が決まります。

ポスト 2015 とは、日本も含めた先進国にも関連する目標で、2016 年から 2030 年までの目標です。MDGs が目指してきた主に途上国の貧困にまつわる問題の解決という目標に加え、近年途上国—先進国間だけでなく、途上国内、先進国内でもますます拡大する社会・経済的格差の解消、そして持続可能な社会を作っていくための目標も含まれています。現在は、9 月の国連総会に向けて国家間交渉が行われています。

COP21 では、2100 年末での地球の気温上昇を、産業革命前と比べて 2 度未満に抑えるために、世界が 2020 年から取り組むべき内容を決めます。現在二酸化炭素排出量は増加しており、このままでは今世紀末には約 4 度の気温上昇になると見られ、地球環境と私たちの生活に大きな打撃をもたらすことは間違いありません。

今年開かれる 2 つの会議で決まる目標や取り組みが、今後の地球と私たちの暮らしに非常に大きな影響を及ぼすことは明らかです。これらの目標と取り組みは、次の世代により良い未来を残せるものにする必要があります。

ただどちらも政治的なプロセスであり、交渉や駆け引きは本番の会議の前からすでに始まっています。そして各国の思惑にも影響されています。そのためポスト 2015 と COP21 の内容を真に問題解決につながるようなものにするためには、ポスト 2015 と COP21 の政治的プロセスで交渉する各国政府に対して、できるだけたくさんの人々から未来への関心と真剣な議論を求める声を届ける必要があります。

それを実現するため国際的には、世界 125 カ国から 1300 以上の団体が参加する市民社会のネットワーク action/2015 が立ち上がり、この 1 月 15 日から一般の人々の関心を高めて声を届けるべくキャンペーン活動を開始しました。そして日本ではアクション 2015 ジャパンが立ち上がり、国際協力 NGO ネットワーク「動く→動かす」がその事務局を担い、日本政府に市民の声を届けるための活動を開始しました。

この「アドボカシー・フォト」によるキャンペーンは、一般の人々の意識と関心を高めて、それ

を可視化して政府に働きかけるキャンペーンです。日本独自でサイトを構築し、気軽に参加できるようにスマートフォンでのアクセスを意識してデザインをしています。

以下キャンペーンについてご説明いたしますので、ぜひご覧いただき、ご参加、ご協力をいただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

【目的】

- ・より良いポスト 2015 と気候変動対策を求める action/2015 のキャンペーンの一環として、キャンペーンの趣旨を広める。
- ・アドボカシー・フォト（次ページ写真）の掲示を通じて、さまざまな一般の人々が気軽に参加していることを示し、さらなる参加を促す。
- ・一般の人々から関心のある課題を集めて集計し、市民の声として政府へ届け、国際交渉に臨む政府に働きかける。

【スタンド・アップとの違い】

- ・今回は参加人数、都道府県は集計しません。課題を集めてそれを集計します。
- ・写真と課題を変えれば何度でも投稿が可能です。
- ・課題は、途上国の課題だけでなく、先進国や日本に関する課題でも構いません。
- ・若い人々がより参加しやすいようスマートフォンで気軽に投稿できるようにシステムを作っています。イベントや学校で数百人規模の参加もあったスタンド・アップとは異なり、今回はできれば自分撮りをした個人やあまり大きくないグループの写真を集めたいと考えています。

【期間】 2015 年 2 月～12 月（12 月の具体的な終了日は今後決定）

【ウェブサイト】 <http://www.ugokuugokasu.jp/action2015jp/>

【参加の流れ】

自分あるいはグループで写真を撮り、ウェブサイトから投稿する。



「表示名」（氏名、ニックネーム、グループ名など）と「関心がある課題」を入力する。



写真、表示名、課題が合成されたアドボカシー・フォトが生成される。



氏名、メールアドレスなど登録必要情報を入力し、掲載申請する。



アクション 2015 ジャパン事務局で写真と登録情報を確認後、閲覧ページに掲載。
（キャンペーン趣旨に沿った写真と課題で問題がなければ掲載、不適なものは不掲載）



掲載後、投稿写真の ID 番号がメールで投稿者に送られる。

【集まった課題の活用方法】

関心として投稿された課題を集計して日本政府に届けます。現在 NGO は、ポスト 2015 と気候変動枠組条約の国際交渉に臨む日本政府に対して働きかけを行っていますが、市民の声をその後押しにします。届ける時期は、今後数度行われる重要な国際交渉会議の日程を考慮に入れ、できるだけその会議の前にその時点の集計結果を届けるようにします。

【写真投稿者（参加者）にお願いしたいこと】

- ・自分のアドボカシー・フォトを Facebook やツイッターなどにアップし、このキャンペーンのことを拡散してください。友人・知人にアドボカシー・フォト投稿を勧めてください。
- ・写真と課題を変えれば何度でも投稿できるので、関心のあることをいろいろと投稿してください。

アドボカシー・フォト閲覧ページ

<http://action2015jp.org/view/>



私達は「動く→動かす」メンバーです
関心は貧困・格差の解消
アクション2015を応援します

action/2015 Japan